

フローリス・ヴァンフーフアンテナ / トーキング・ゴング

について



写真: DR

アントワープを拠点に活動するベルギー人アーティスト、フローリス・ヴァンフーフは、自作の電子回路や時代遅れのテクノロジーを駆使し、音と映像を斬新な方法で組み合わせたインスタレーションを制作している。

『Antenna』（2022年）では、ピアノを電磁波の共鳴器に変え、複数の周波数に調整した自作のアンテナで拾って音の振動に変換する。このようにして、目に見えない現象が耳に聞こえる体験となる。『Talking Gongs』（2018年）では、木に吊るされた2つのゴングが電子信号に反応し、自身と周囲の風景との対話をシミュレートし、自然とテクノロジーの要素を同じ感覚世界に統合している。

開始日 2025-06-07

終了日 2025-11-09

問い合わせ先

Museu de Arte Contemporânea da Fundação de Serralves - Porto

電話 : +351 226156500

Eメール: serralves@serralves.pt

ウェブサイト : <https://www.serralves.pt/ciclo-serralves/0706-floris-vanhoof-antenna-talking-gongs/>

時刻表

月～金10:00 a.m. ～ 7:00 p.m. / 土・日・祝10:00 a.m. ～ 8:00 p.m.